



新型コロナウイルス感染症に不安をかかえる妊婦の方へ



検査を希望する妊婦の方に、新型コロナウイルスの検査を行います。

対 象 (以下の全てにあてはまる方)	相談先
<ul style="list-style-type: none"> ・分娩予定日が概ね2週間以内の妊婦の方 ・発熱などの感染を疑う症状がない方 	妊婦健診を受けている かかりつけ産科医療機関

※本ウイルス検査は、令和2年度第二次補正予算による母子保健医療対策総合支援事業において実施するものです。
 ※発熱などの症状のある方や無症状でも医師より検査が必要と判断された方は、本検査の対象ではなく、帰国者・接触者外来相談センターなどに相談のうえ、感染症法に基づく検査（行政検査）を受けていただくこととなります。

■検査までのフローチャート



新型コロナウイルスに感染していたらどうしよう…
症状はないけど、検査を受けてみたいなあ。

相談先：かかりつけ産科医療機関

検査場所：指定された医療機関やPCRセンターなど
 検査方法：鼻から綿棒を入れて鼻の奥から採取した粘液又は唾液の検査



<検査結果が陽性になると>
 症状の有無にかかわらず、入院又は宿泊療養となる可能性があります。また、入院先が必ずしも分娩予定の医療機関とならない場合があります。詳細は、かかりつけ産科医療機関にご相談ください。

検査結果が陽性となった方は、希望に応じて、助産師などによる専門的なケアや電話での相談支援を受けることができます。

検査結果が陰性となった場合でも、結果は検査をした時点の結果なので、今後の生活においては、3密を避け、不要不急の外出は控えるなど感染しないように注意することが大切です。以下について心がけ、分娩に備えましょう。

- ・マスクを着用してください。
- ・こまめに手洗いをしてください。
- ・発熱やせきなど感染を疑う症状が出た場合は、帰国者・接触者相談センターに相談してください。

ウイルス検査の実施にあたっては、下記内容をご覧になり、かかりつけ産科医療機関にご相談ください。

- ・検査の性質上、実際には感染しているのに結果が陰性になること（偽陰性）や、ごくまれに感染していないのに結果が陽性になること（偽陽性）があります。
- <検査結果が陽性（偽陽性）となった場合>
 - ・症状の有無にかかわらず、入院又は宿泊療養となる可能性があります。
 - ・症状の有無にかかわらず、入院先が必ずしも分娩予定の医療機関とならない場合があります。また、分娩方法等が変更される（帝王切開や計画分娩等）可能性があります。
 - ・症状の有無にかかわらず、感染拡大防止の観点から入院中の面会および分娩時の立ち会いが制限される場合があります。また、分娩後の一定期間、母子分離（お母さんと赤ちゃんが別室での管理となり、赤ちゃんに触れたり、授乳することができない）となる可能性があります。
 - ・本検査結果等につきましては、住民票のある自治体に提供させていただく場合があります。